

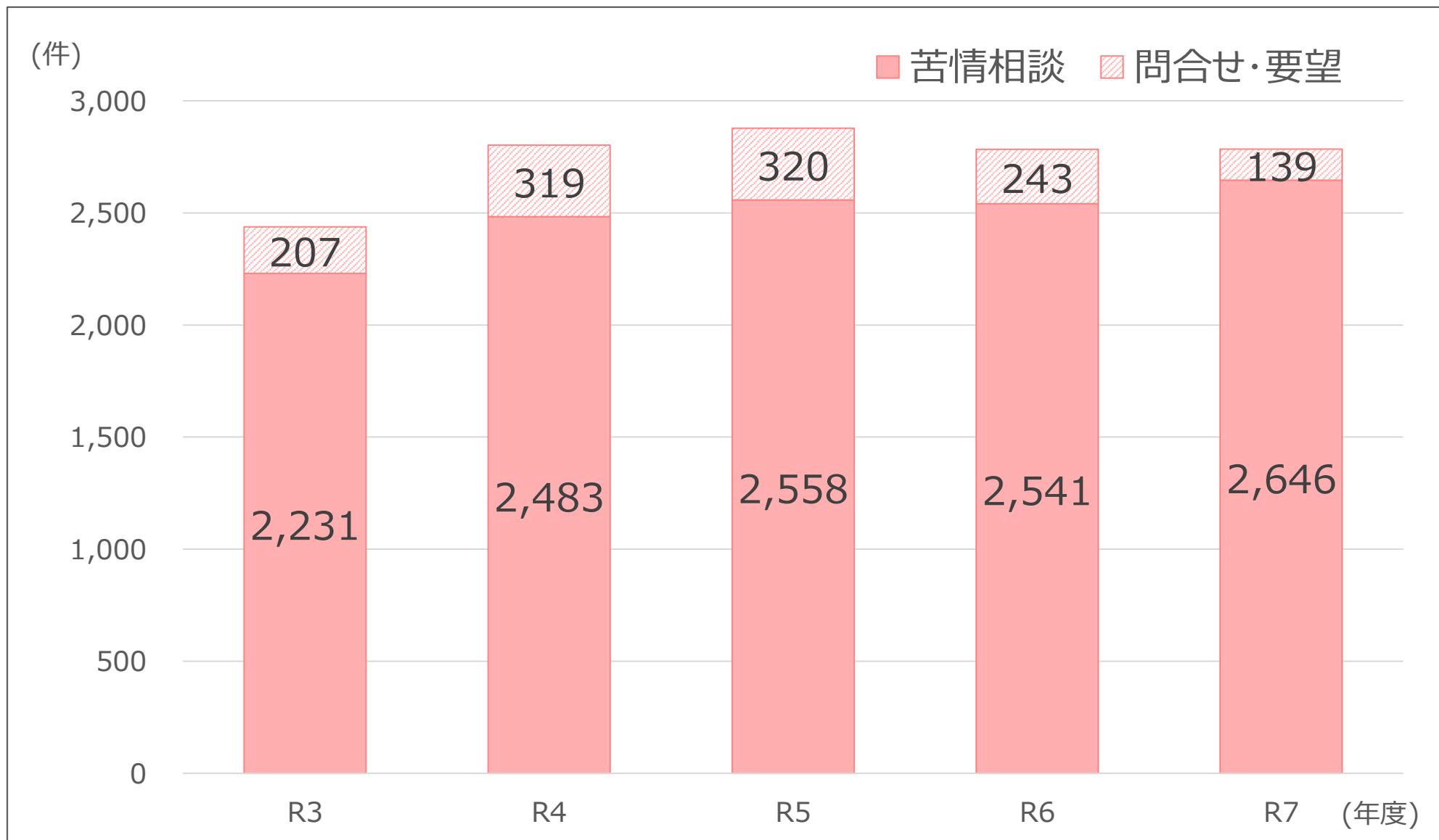
令和7年1月15日

和歌山県消費生活センターにおける 相談受付状況

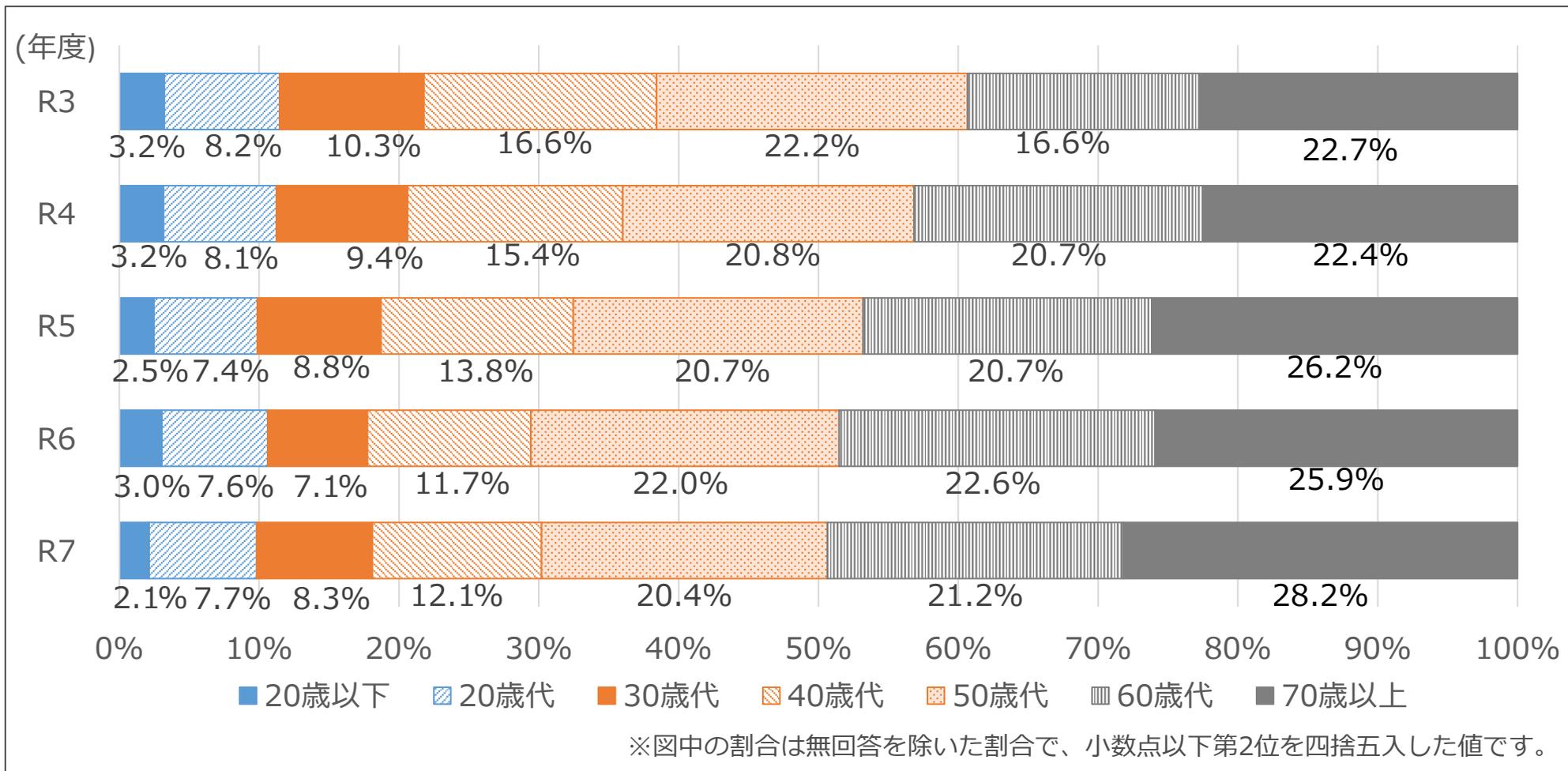


※本資料記載の値は、各年度の上半期（4月～9月）の速報値です。

1 相談件数 (上半期(4月~9月))

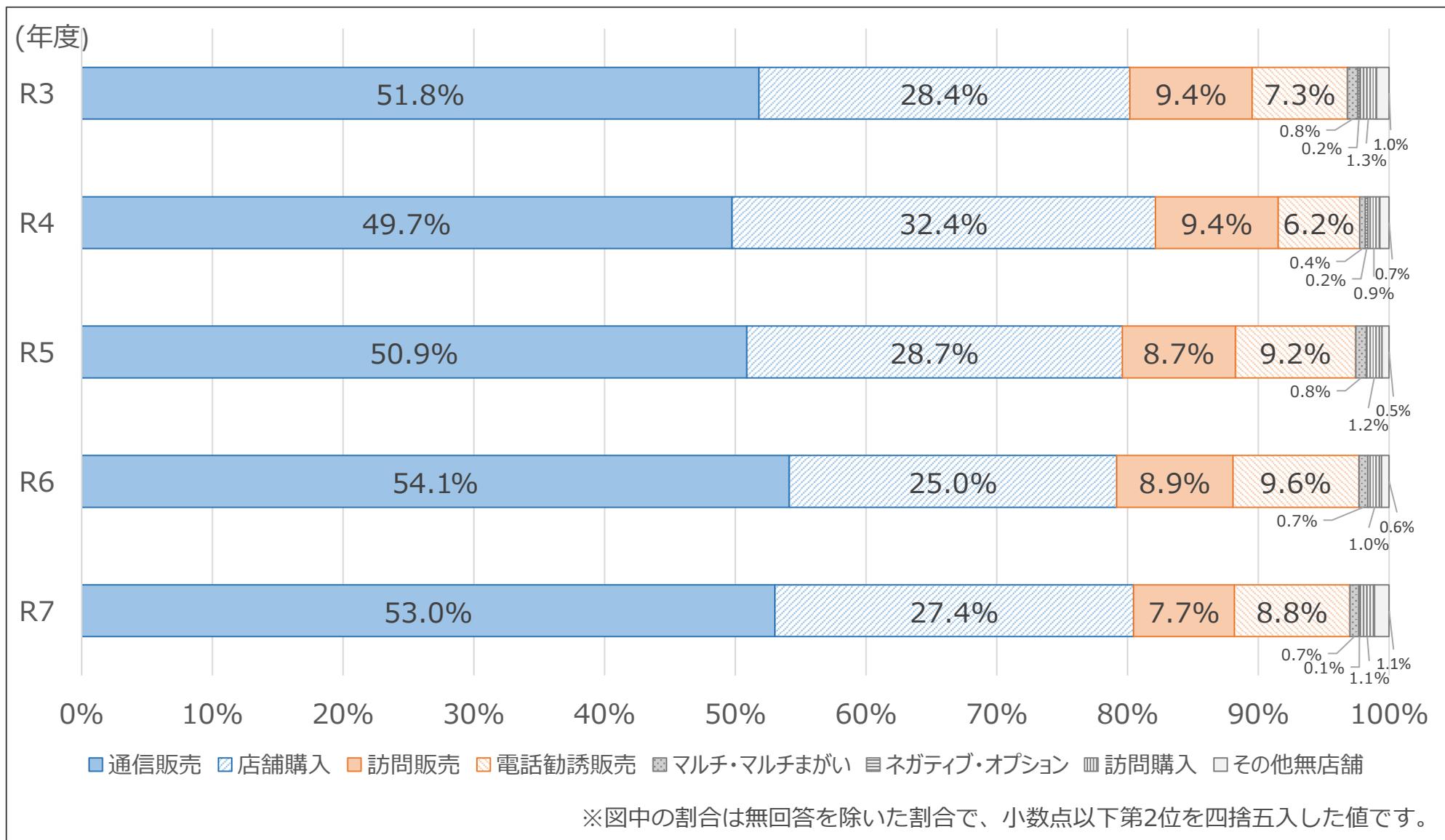


2 年代別の割合 (上半期(4月~9月))



- ▶▶▶ **60歳以上の割合が全体の約半分を占めている。**
- ▶▶▶ **特に70歳以上の割合が最も高く、増加傾向にある。**

3 販売購入形態別の割合（上半期(4月~9月)）



4 苦情相談の主な内容（上半期(4月~9月)）

順位	商品・サービス 分類名	R7年度 (件)	R6年度 (件)	増減 (件)	前年度比	具体的な商品・サービス、トラブルの内容
1	化粧品	204	215	▲11	94.9%	意図しない定期購入のトラブル等
2	健康食品	110	149	▲39	73.8%	意図しない定期購入のトラブル等
3	不動産貸借	97	89	+8	109.0%	賃貸住宅の退去時のトラブル等
4	固定通信回線	83	56	+27	148.2%	光回線やプロバイダ等の契約・解約のトラブル等
5	携帯電話サービス	69	47	+22	146.8%	携帯電話の契約・解約のトラブル等
6	四輪自動車	68	37	+31	183.8%	自動車の不具合、契約・解約のトラブル等
7	工事・建築	65	46	+19	141.3%	屋根や外壁のリフォーム、注文住宅のトラブル等
8	電気空調・冷房機器	45	33	+12	136.4%	空調機器等の購入のトラブル等
9	エステティックサービス	40	19	+21	210.5%	エステ事業者の倒産、エステの契約・解約のトラブル等
10	修理サービス	36	61	▲25	59.0%	家電、建具、小規模家屋の修理のトラブル等

▶▶▶ 令和7年度（上半期）に寄せられた相談の特徴

- 自動車（特に中古自動車）に関する苦情相談が急増している。
- エステティックサービス（特に脱毛エステ）に関する苦情相談が急増している。